

# 新おおた重点プログラム

～ポストコロナ時代の暮らしを支える区政運営に向けて～

(令和2年度～5年度)

(2020年度～2023年度)

令和4年3月更新  
大田区



## 新おおた重点プログラムの策定にあたって

令和という新しい時代を迎えて、急速なグローバル化の進展や、人口構成、社会経済状況の変化を捉え、多様化・複雑化する区民ニーズや、新たな地域課題などに対応するため、区は、区政の羅針盤となる新たな基本計画の策定を進めてまいりました。また、新基本計画策定までの期間においても、喫緊の諸課題に対応し、切れ目なく区民サービスを提供し続けるため、令和元年7月に策定した「おおた重点プログラム」の下で、着実に区政を運営してまいりました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の拡大という未曾有の事態により、区政を取り巻く状況は一変し、区民生活や区内の経済活動にも多大な影響が及んでいます。

私は、この区政始まって以来の最大の難局を乗り越えるため、限られた資源を、緊急的・重点的に取り組むべき事業に集中的に投入し、早期に区民生活や地域経済を立て直すことが最優先であると考え、新基本計画の策定は延期とし、緊急課題の克服をテーマとした本計画を策定することにいたしました。

本計画では、直面した危機を乗り越えるための緊急対策に加え、区民生活や地域経済の早期回復に向けた取組を進めるとともに、感染症拡大の影響を大きく受けた子どもたちの学びに対する保障や、ICTの更なる活用による自治体経営の効率化など、ポストコロナを見据えた各種対策に早急に取り組んでまいります。また、大田区にも大きな被害を及ぼした令和元年台風第19号など、気候変動等の影響により激甚化している風水害や、大型地震といった大規模自然災害へ備えるべく、強靭な地域を構築することで、安全・安心な大田区を実現してまいります。

「新たな日常」の実現に向けた変革を踏まえ、中長期的に区の発展の礎となる施策も見据えながら本計画を推進し、区民の皆様のより豊かな生活の実現を目指して、的確かつ着実な区政運営に努めてまいります。

令和3年3月

大田区長

松原 忠義

# 目次

## 第1章 総論

第1節 策定方針	2
1 策定の背景と目的	
2 策定の視点	
3 計画の位置付け	
4 関連計画	
5 計画の構成	
6 本計画の中心となる事業	
7 計画の期間	
8 これまでの経過	
第2節 計画の前提	8
1 社会動向の変化	
2 将来人口の推計	
3 大田区における今後の自治体経営	
第3節 SDGsの推進	17
第4節 本計画における施策体系	20

## 第2章 みらい事業

健康・福祉	24
子育て・教育・若者支援	26
まちづくり・都市基盤・防災	28
産業・観光	30
環境	32
自治体経営	34

## 第3章 計画の柱

「第3章 計画の柱」の構成及び見方	39
柱1 健康維持・感染症対策	40
柱2 大規模自然災害対策	44
柱3 生活支援策	50
柱4 経済活動支援策	53
柱5 学びの保障・子どもの生活応援	56
柱6 新たな自治体経営へのシフト	59

## 第4章 施策と重点事業

「第4章 施策と重点事業」の構成及び見方 ..... 62

### 基本目標1 生涯を健やかに安心していきいきと暮らせるまち (子育て・教育・保健・福祉領域)

個別目標1 未来を拓き地域を担う子どもを、みんなで育むまちにします	66
施策1 安心して子どもを産み育てられるまちをつくります	66
施策2 子どもを健やかに育む場を整備します	76
施策3 豊かな人間性をはぐくみ、未来を創る子どもを育成します	82
個別目標2 誰もが自分らしく、健康で生きがいをもって暮らせるまちをつくります	
施策1 健康に暮らせるまちをつくります	89
施策2 誰もが社会的包摶の中で、安心して暮らせるまちをつくります	98
施策3 学びやスポーツを通じて、誰もが生きがいをもって暮らせるまちをつくります	111
個別目標3 高齢者が住み慣れた地域で、安心して暮らせるまちをつくります	
施策1 高齢者の安全・安心な暮らしと活躍を支えます	118

### まち 基本目標2 まちの魅力と産業が世界に向けて輝く都市 (都市基盤・空港臨海部・産業領域)

個別目標1 水と緑を大切にし、すべての人に安全で潤いのある暮らしを実現します	
施策1 魅力と個性にあふれ、利便性が高く賑わいと活力あるまちをつくります	128
施策2 身近な場所で水やみどりと触れ合える、潤いとやすらぎのあるまちをつくります	137
施策3 災害に強く、安全で安心して暮らせるまちをつくります	145
個別目標2 首都空港『羽田』と臨海部が世界への扉を開く、国際交流拠点都市を創ります	
施策1 空港臨海部の特性を活かし、世界にはばたき未来へつながるまちをつくります	156
施策2 「国際都市おおた」の推進により、持続可能な国際交流・多文化共生 <sup>*</sup> を育みます	161
個別目標3 ものづくりから未来へ、独自の産業と都市文化を創造します	
施策1 地域に好循環をもたらす、大田区ならではの産業の発展を支援します	164
施策2 大田区の魅力を国内外にアピールします	174

### 基本目標3 地域力と行政の連携がつくる人と地球に優しいまち (地域力・環境・区政体制領域)

個別目標1 地域力を活かし、人に優しいまちを区民主体で実現します	
施策1 地域力を結集し、魅力的で住み続けたいまちをつくります	179
施策2 地域力を最大限発揮して、災害に強く、防犯力の高い地域をつくります	186
個別目標2 私たち区民が、良好な環境と経済活動が両立する持続可能なまちをつくる担い手です	
施策1 持続可能な地球環境をみんなで守り、未来へ引き継ぎます	197
個別目標3 区は、効率的で活力ある区政を実現し、地域との連携・協働を進めます	
施策1 質の高い区民サービスを提供する、持続可能な区役所をつくります	205

## 第5章 資料編

1	第3章「計画の柱」掲載区分一覧	216
2	第4章「施策と重点事業」掲載事業一覧	217
3	SDGsの17目標と本計画の事業との関係	222
4	用語解説	226

■本計画の中で、アスタリスク(\*)についている用語は、P.226 以降で解説をしています。